

守り伝えよう 大切なイタセンパラ



活動を紹介します！



イタセンパラの水槽の準備



イタセンパラのために
水槽をきれいにするぞー！

住みやすい環境を作るために
砂や二枚貝、えさを準備する
必要があるね。

イタセンパラの飼育開始



二枚貝は、開く部分を
上にして置くと、産卵が
しやすいんだね。

チームごとに二枚貝と
イタセンパラの数を考
えて、どの条件が産卵
しやすいか調べよう。

来年の春が待ち遠しいな。

卵がかえってほしいな。

学習発表会での劇 「イタセンパラの一生」



イタセンパラの一生について劇の
内容を考えて発表したよ。
イタセンパラと他の魚との関係に
ついて知ってもらえるといいな。

第1回万尾川の生態調査



地引網で魚を捕まえたね。万尾川に
は、オイカワ等の在来種がたくさん
いることを初めて知ったよ。
タイリクバラタナゴがたくさんいた
から、びっくりしたね。

第2回万尾川の生態調査



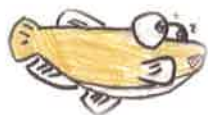
川に入って、網を使って生き物を捕まえたよ。
川の中は冷たかったなー。
でも、イタセンパラを見付けることはできな
かったね。やっぱりイタセンパラは減少している
のかな？

万尾川で見付けた生き物たち

在来種：キタノメダカ、オイカワ、タモロコ、
ギンブナ、モツゴ、シンジコハゼ、
外来種：ヌマチチブ、タイリクバラタナゴ、
クサガメ、アカミミガメ



＜万尾川で見付けた魚たち＞



イタセンパラの Q&A コーナー



Q: イタセンパラってどんな魚なの？

A: 天然記念物や絶滅危惧種に指定されていて、珍しい魚だよ。

大きさは最大で15cm くらいまで成長するんだよ。

Q: 生息地はどこなの？



＜イタセンパラ＞

A: イタセンパラは日本の固有種で、愛知県の本曾川水系、大阪府の淀川水系、そして
富山県氷見市の十二町瀧周辺河川の3つの場所にしかいないそうだよ。

Q: その川の1つが万尾川なんだね。イタセンパラは、何年くらい生きるの？

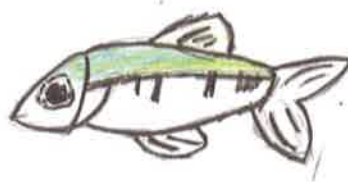
A: 約1～2年くらいは生きるんだよ。

Q: イタセンパラの体はどうして縦に長い形をしているの？



A: 実は、イタセンパラの腸の長さは、約80cmあるんだ。長い腸を入れておくためには
縦に長い形のほうが適しているからだと言われているよ。

Q: 万尾川でイタセンパラとよく似た魚を見付けたよ。



何ていう魚なの？

A: それは、タイリクバラタナゴという魚だよ。形や大きさはほとんど変わらないけれど、
産卵期が違うんだよ。イタセンパラは他の魚と違い、9～11月頃になると、イシガイや
ドブガイ等の二枚貝に卵を産むんだよ。そして翌年の春ごろに卵から出てくるんだよ。
一方、タイリクバラタナゴは、イタセンパラよりも産卵期が早く、同じ二枚貝に卵を産
むんだよ。産卵管が長いから産卵が成功しやすく繁殖しやすいんだ。さらに、イタセン
パラと形が似ているため、イタセンパラはタイリクバラタナゴと繁殖行動をすることも
あるそうだよ。でも、その場合、産卵は失敗してしまうんだ。

☆ 在来種が多く生息している万尾川でも外来種による影響を受けている可能性があるね。
万尾川の生態系を守るための方法を考えていかなければいけないね。

イタセンパラについてたくさんことを学びました。
これからも十二町地区の大切なイタセンパラを守っていきたいです。